

お茶の間

## ありがとう

## ホーム・ヘルパーさん

私は若いころ移民として北米へ

渡航しましたが、不幸にも数年の後、健康を損ない、人並の仕事が不可能となつて遂に失望落胆、日本へ帰ることすら断念していま

した。ところが七十歳ごろ、ふと

母郷の念が起り、十余年前に日本へ帰りました。

そして敗戦國とは思えないほど

また、日本語の美しさにあきれた

りしたことでしたが、先年より少

々老衰の兆があらわれたので、か

ねてあてにしていた養老院や病院

のことなど調べてみたところ、さ

すがに米園ほどには整備していな

いことがわかり、不安の気持ちが起

ました。日本語の美しさにあきれた

りしたことでしたが、先年より少

々老衰の兆があらわれたので、か

ねてあてにしていた養老院や病院

のことなど調べてみたところ、さ

すがに米園ほどには整備していな

村、中村及び島内さんの三人の主婦の方々が志願採用され、そして

国市でも北

老令な困窮者のため、毎週一、二

回出張して家事や身辺の雑役まで

やってくださる

こととなり、私もそのご恩に

あまえて大きな慰めを受けてい

るものです。思えば、六十余年

前、小さなが

らもある希望に

燃えて渡米した私が、今のような

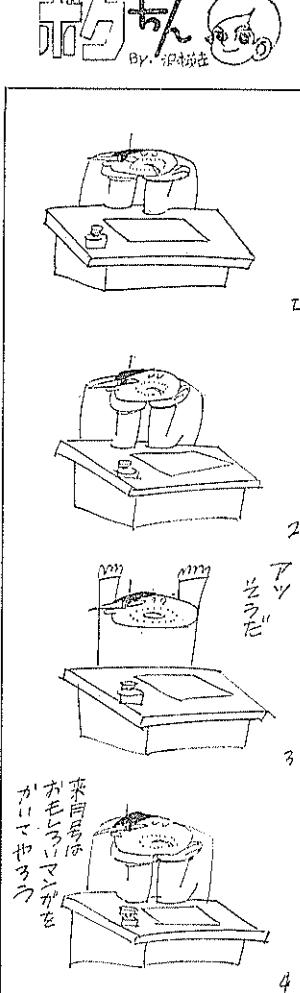
老後の生活をしようとは、夢にも

思わなかつたものです。

周知の通り、米国は千数百の青

年男女を東西の後進国へ派遣し、

文化向上と福祉事業に奉仕してい



## ちりも

みんなの声、意見をお寄せください。

〔六百字以内〕

みなさんの声、意見をお寄せください。

〔六百字以内〕

## 香長平野の

## 人達に

東崎 片岡光清 八十三歳

救世軍に限らず、いずれの宗教家も、すべて

困窮者のために愛の手をさしの

慰めにつとめたいのは山々である

うけれども、残念ながら経費の都合で思う存分の

活動ができていません。

この穴を埋めてくれるのが、今

回できたホームヘルパーの仕事で

あり、実にありがたいわけであり

ます。

本県への米作の減反割当ては香

長平野へさらに一千へタタケルを

加えたほどの面積、四、二九〇ヘ

クタールといふことで、この平野

の人達にもいま大きな問題を投げ

かけているが、これはまた田園都市の今後の大きな課題である。

政府は休耕耘作というが、困っ

たことにほんどの野菜、果物の

生産の飽和状態に近かい現況に加

えて、海外からの輸入の門戸を開

いた現在、他作物を転作して十年

後の有利性を保証できるものは何

一つないという一事である。

むかし光明皇后は、癪患者の足

をお洗いになつたといい伝えられ

ていますが、ホームヘルパーの精

神は、あの皇后の精神と相い通す

ものがあると思います。

筆をおくにあたり私は謹んで各

ヘルパーはもちろん、この尊い奉

仕事のため一家の主婦を奉仕

されるご家庭に対しても、また感

謝の一辞を書きそえさせていただ

きます。

農政に関する限り驚くほどの無能

振りを発揮する現政府ではある。

そこで問題は農民自身に返つて

くるが、それならばあり余る米の

生産をどうするか、そこで私は古

老の言葉を思いだした。米こそは

最も良の有機肥料である。六俵の

収量をあげるために米二斗を肥料

として施すだけで充分だと言つ

ていた。現在のように十俵取ると

しても一俵取るとしても一俵まで

はいらないはずである。それに少

量の化学肥料を加用するだけで充

分である。収穫高の一割を肥料

として田園へ還元することを全國

の供出農家が実行するなら、耕作

休耕の必要もないし、供出制限も

いらぬ。従つて食管法も守れるは

ずである。そうすることが化学肥

料より高くつくというならくれる

という補助金を貰えばいい。難局

打開のためには農民自身にも重大

な決意がいることで、税金を生産

的面に使わすために米の肥料に

よる米作の実験を早速農事試験場

でやらせるよう香長平野の声を高

めてみてはどうだらうか。

二年前まで一反一俵の増収運動

を指導していたような政府に現在

十市 梨夫